

仕様書

1 事業名

聖地リゾート！和歌山キャンペーン（秋期間）における戦略的観光プロモーション業務

2 事業趣旨

当協議会では、「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産登録 20 周年を迎える令和6年を、世界遺産をはじめ、温泉や食、アウトドア、サイクリング等、和歌山県が有する様々な観光素材の魅力を広く県外へ発信し、主に国内からの誘客を促進する好機ととらえ、世界遺産に登録された7月から12月までを重点観光キャンペーン期間として、「聖地リゾート！和歌山キャンペーン」を設定している。このうち、夏キャンペーンでは、特設WEBサイトによる情報発信や、交通機関と連携した特別乗車券の販売、主要駅でのPRイベントを実施した。

本事業は、9月からの秋キャンペーンとして、期間中の特別企画や和歌山ならではの魅力・特色ある体験等の『知らないオドロキ』に、より多くの人々が触れられるような仕掛けづくりを行い、『聖地リゾート！和歌山』のブランド価値向上を図る。

※キャンペーン期間

- ・夏キャンペーン（JR西日本グループと連携してPR）
令和6年7月1日～9月30日
- ・秋キャンペーン（県、当協議会が中心となってPR）
令和6年9月1日～12月15日

※『聖地リゾート！和歌山』について

和歌山県では、令和5年8月に作成したキャッチコピー・ロゴのもと、新たな観光ブランディングを行っているところである。



* 「知らないオドロキが色々色々」：訪れる人にとって、他地域（都市部）にはない明確な魅力（＝驚き）がある

* 「聖地リゾート！」：何度も訪れたいくなる、かけがえのない場所

3 業務内容

(1) 切れ目のない情報発信

ア より多くの誘客につなげるための秋キャンペーンの方向性と総合的戦略及び数値目標を明確に設定するとともに、それらを達成するための具体的戦術を提案し、主体的に実施すること。

イ 複数のメディアや手法を活用し、それぞれターゲットを明確にして行うこと。

ウ 期間内に和歌山県及び（公社）和歌山県観光連盟が実施する観光誘客施策と連携して実施すること。

※参考資料：和歌山県観光振興実施行動計画（アクションプログラム）

令和6年5月7日記者発表資料「世界遺産登録 20 周年記念 聖地
リゾート！和歌山キャンペーンを実施します！」

(2) 定例報告

本業務の期間中に、当協議会の指定する日時（1か月に1～2回を想定）において、実施状況及び結果について、オンライン又は対面にて報告を行うこと。

(3) 実績報告

本業務の終了後、以下の内容を含む実績報告書を作成し、紙媒体で1部及びデータを業務期限までに提出すること。ただし、社内規定等にて情報の開示が難しい場合は、委託者と別途協議の上、提出できる範囲で報告すること。

- a 当該業務の実施内容とその結果（実施日、実施媒体、対象者、反響等）
- b 目標達成状況
- c 次年度に向けた考察（和歌山県の観光事業におけるターゲットの現状分析、今後の課題等）

4 業務期限

令和7年3月14日（金）

※令和6年9月1日から10月1日までに開始し、キャンペーン期間内において継続的に展開すること。

5 予算上限額

10,000,000円（消費税及び地方消費税の額を含む）

6 特記事項

- (1) 本仕様書に未記載の事項については、当協議会と受託者がその都度協議の上対応すること。
- (2) 本業務の実施にあたり、内容のより一層の充実を図るため、協議のうえ、予算の範囲内において内容等を変更する場合がある。